
KPO上海レポート 2017.11

KPO上海事務所／上海贅遊(伊功)广告有限公司
Tel: +86-21-6467-0487 Fax: +86-21-6473-6872
E-mail: kuramoto@sh163.net

1. 訪日旅行動向

(総括)

中国の会社は12月決算、年間の有給休暇は12月中まで有効という会社が多く、有給を消化したい人にとって11月は海外ツアー料金が下がり、絶好のチャンスになっている。Ctripによるとこの時期に海外旅行に出かける人は20-45歳が60%以上。期間は5-7日間で40%で、最長は15日。旅行先はタイ、日本、ヨーロッパ、トルコなどが人気だ。

紅葉シーズンを迎えた日本は短期ツアーではトップの人気。特にFITにとって民宿という新しい宿泊形態が人気になっており、前年比で120%増加を記録している。

(上海地区)

国慶節が終わり、海外ツアー料金が20-30%安くなっている。上海は中国国内で有給消化率がトップ、有給を使って海外へ出かける人が多かった。

訪日旅行はクルーズが好調。秋が深まり、暖かい沖縄へのクルーズが人気。紅葉鑑賞を組み込んだ訪日ツアーは中高年を中心に集客は好調だった。

(広東地区)

ツアー料金が夏休みより40%安くなっている中東は前年同時期より3割増。欧州も20%は安くなっているため、昨年比では増加している。クルーズも集客好調だ。

この時期、海外旅行は定年退職者がメイン客層、紅葉を組み込んだゴールデンルート6日間や雪が降り始めた北海道関連のツアーは人気だった。

◆ 11月日本送客数統計

江蘇省:蘇州青年 300人、無錫中旅 400人、中国国旅(江蘇)約 400人

上海市:上海錦江 1000人、上海中旅 100人、春秋国旅 6,000人、上航旅遊 300人

上海携程 1,500人、(FIT5,000人)、上海中信 150人、個人ビザ(500)、

浙江省:浙江中青旅 400人、浙江美景 500人、浙江光大星辰 1,500人、

杭州中国旅行社 350人

福建省:廈門旅遊集團 300人

広東省:広之旅 1,700人、広東国旅 200人、広東中旅 250人、南湖国旅 1,000人、

深圳国旅 1,000人、シンセン口岸 80人、港中旅 80人

健康中国 2030



アメリカのプロバスケット NBA のゴールデンステイト・ウォーリアーズの左胸に今シーズンから楽天のロゴが入ったのをご存知ですか。

日本では NBA は BS か有料チャンネルもしくはネットでしか見ることができませんが、中国では無料で、それも生放送で見ることができます。私も中国に住み始めてから NBA を見るようになり、かなり詳しくなりました。週末、朝に NBA の試合を見るのが楽し

みだったのですが、それがこのところ変わってきました。NBA を放送するのは中央電視台スポーツチャンネル (CCTV 5)、日本で言えばNHKに相当しますが、今シーズンはNBAより国内のマラソンが優先され、NBA の生中継が激減しています。

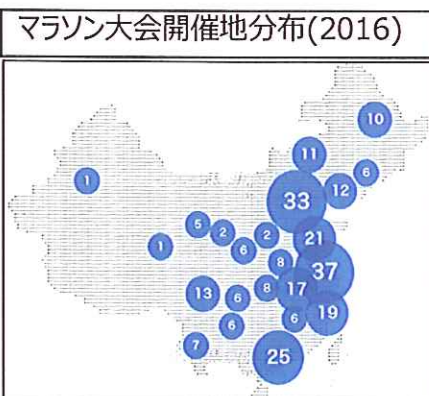
数年前まで上海や北京といった大都市のマラソン中継が年数回あるぐらいでしたが、それが今年に入り、毎週末名前も知らないような都市でマラソン大会が開かれ、CCTV 5 は必ず中継しています。



どうして急にマラソン大会が増え、CCTV が中継に力をいれているか、いろいろ調べたら、どうも「健康中国 2030」という国務院の発表が影響しているようです。

昨年 10 月に発表された国の指針で、医療、食品安

全、レジャー・スポーツ、養老など幅広い分野の基本方針を定めています。国を挙げての健康増進、それが全国各地でのマラソン大会開催を促しているようです。開催数は 2010 年の 13 大会から 2016 年は 328 大会、たぶん今年はさらに増えているでしょう。



マラソン開催地は沿海地域が多く、参加者は 30 歳以上で高学歴、収入も多いというデータがあります。これは海外旅行によく出かける地域と旅行が好きな年代層と完全にダブります。

中国人ランナーはすでに中国国内では飽き足らず、世界 6 大マラソンにも挑戦しているようです。Ctrip の調査によると 6 大マラソン以外の海外マラソンも人気になっています。この調査によると海外マラソン人気 TOP5 は 1 位京都、2 位濟州島、3 位北海道、4 位チェコ/プラハ、5 位カン

ボジア/アンコールワットの順でした。

日本にはまだ数多くのマラソン大会がありますから、今後はインバウンド枠を用意し、海外からのエントリーシステムを整備すれば、中国人ランナーには喜ばれそうです。